

業務そくほう

日本貨物鉄道産業労働組合

2025. 11. 20

No. 747

2025年年末手当

最終回答

11月19日、最終回答がありました。以下、報告します。

- 1. 基準額** 基準額は基準内賃金の1.74箇月分とする
- 2. 支給日** 2025年12月5日（金）とする
- 3. その他** 支給額には、ライフプラン支援金を含む

「最終回答を受け、会社に対して」

このままでは社員のモチベーションは下がり、離職はさらに増え続け、経営にも支障が出てくることを強く懸念している。実際、現場では、「この会社で未来を感じない」という声も多くあり、この現状を経営陣は真剣に考えて頂きたい。

経営ビジョンとして、「JR貨物長期ビジョン2030」・「JR貨物グループ中期経営計画2026」・「2025年度事業計画」を発信しているが、社員の協力がなければビジョンは達成出来ない。中期経営計画2026では、「一人ひとりが決意を新たに、さあ、走り出そう、次の150年へ」と打ち出しているが、このままでは、15年後が心配である。

2024問題でJR貨物に追い風が吹くと言われていたが、依然として、会社の経営状況は厳しく、2027年にはアボルール改定も控えており、長期ビジョンや経営計画を根本的から見直し、本当の意味で会社が変わっていかねばならないことを強く言っておく。

本日、最終回答を受け、現状を見つめ直し、未来あるJR貨物を構築するためにも、根本的から経営計画を練り直すよう経営陣に伝えて頂き、2026春闘においては、大幅なベースアップを実施することを強くお願いし、要求額とは乖離があり到底納得できることは出来ないが、これ以上の進展は望めないと判断することを伝え、席上妥結としました。

これまでの取り組み、ありがとうございました